

## ②「地域未来牽引企業サミットin 広島」への参加

経済産業省主催の「地域未来牽引企業サミットin広島」が、世耕経済産業大臣出席のもと、令和元年5月25日（土）に広島市内のホテルで開催されました。



「地域未来牽引企業」とは、地域内外の取引実態や雇用・売上高を勘案し、地域経済への影響力が大きく、成長性が見込まれるとともに、地域経済のバリューチェーンの中心的な担い手および担い手候補を、経済産業省が選定するもので、2017年に2148社、2018年に1543社が選定されました。現在、全国3690社のうち、四国からは244社が選定されており、さらにその内の50社がSTEPの賛助会員さまです。

選定にあたっては、高い付加価値を創出していること等を企業情報データベースに基づく定量的な指標によって、また、自治体や企業支援機関などから今後の地域経済への貢献等が期待される企業の推薦、という2つの方法により、最終的には有識者委員会の意見を踏まえ決定されました。

選定された企業には、メールマガジンや地域未来コンシェルジュなどによる支援施策情報の提供、地域未来牽引企業ロゴマークの使用などの特典があり、この「地域未来牽引企業サミット」への参加もその特典の一つです。

広島でのサミットは、全国で4回目となり、今回は主として2018年に選定された企業に参加案内がありました。STEPが推薦させていただいた企業のうち、徳島県の㈱栄工製作所さま、香川県の大豊産業㈱さまの2社が出席され、推薦者としてSTEPからも尾田専務理事が参加しました。

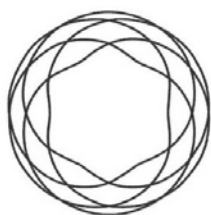
サミットは第1部が式典、第2部が交流会となっており、第1部では世耕大臣から、「選ばれた企業の皆さんには、地域経済を牽引する模範となって活躍してほしい。そのため、国の支援施策などで、皆さんを依怙最良（えこひいき）したいと思う!」と、強烈的なエールが送られました。

1部と2部のインターバルでは、1時間以上をかけて、参加した200社以上の企業がそれぞれ「世耕大臣とのツーショット写真」を撮影しました。参加者からは、企業のイメージアップになると好評でした。さらに、第2部では、世耕大臣が各テーブルを回り、参加企業の皆さんとの意見交換が行われました。


地域未来牽引企業には、地域の経済成長を力強く牽引する事業を更に積極的に展開すること、または、今後取り組むことが期待されています。



左から ㈱栄工製作所 仲西社長&奥様  
大豊産業㈱ 神野専務、福本専務



地域未来牽引企業

 地域未来牽引企業